



## 2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月10日

上場会社名 ケル株式会社 上場取引所 東  
コード番号 6919 URL <https://www.kel.jp/>  
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）春日 明  
問合せ先責任者 （役職名）取締役コーポレート本部長 （氏名）牧田 直規 TEL 042-374-5810  
半期報告書提出予定日 2025年11月11日 配当支払開始予定日 2025年12月8日  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有

（百万円未満切捨て）

### 1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	6,089	0.4	156	△62.2	204	△38.3	134	△35.1
2025年3月期中間期	6,065	△4.8	414	△41.4	331	△61.1	207	△63.9

（注）包括利益 2026年3月期中間期 290百万円（83.6%） 2025年3月期中間期 158百万円（△78.4%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	18.54	—
2025年3月期中間期	28.60	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	18,545	15,230	82.1
2025年3月期	18,605	15,224	81.8

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 15,230百万円 2025年3月期 15,224百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2026年3月期	—	40.00			
2026年3月期（予想）			—	40.00	80.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,000	1.1	600	0.6	630	7.6	430	7.1	59.15

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 (社名) 開陸连接器(珠海)有限公司、除外 1社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期中間期	7,743,000株	2025年3月期	7,743,000株
2026年3月期中間期	467,662株	2025年3月期	472,057株
2026年3月期中間期	7,272,578株	2025年3月期中間期	7,268,178株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、当該業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(中間連結損益計算書に関する注記) .....	9
(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	9

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間において、わが国経済は米国の関税政策や中国経済の減速など外部環境の影響を受け、輸出や企業収益の下押し圧力がかかり、企業の設備投資も慎重姿勢が続いており景気は鈍化傾向で推移しました。また、世界経済においても米国のインフレ率が高止まりする中で利下げのタイミングが注目され、地政学的リスクや通商政策の不透明感が依然として成長の重しとなっています。

当社グループが属するエレクトロニクス業界では、生成AI関連の需要が引き続き市場をけん引し、AIサーバーやデータセンター向けの高性能部品の需要が拡大しました。一方で、スマートフォンやPCなど民生機器向けの需要は伸び悩み、EV市場でも一部の地域で補助金政策の反動による需要減が見られました。

このような状況の下、当社グループは注力市場の動向を的確に捉えた受注活動を展開するとともに、生産性の向上によるコスト削減、設備投資の効率化、諸経費の抑制など経営全般にわたり効率化を推進し、企業基盤のさらなる強化に努めました。

これらの結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高は60億89百万円（前年同期比0.4%増加）、利益面につきましては原材料費の高騰に加え、中長期の成長を見据えた研究開発・生産設備の増強などの成長投資の影響もあり、営業利益1億56百万円（同62.2%減少）、経常利益は2億4百万円（同38.3%減少）、親会社株主に帰属する中間純利益1億34百万円（同35.1%減少）となりました。

品目別の業績を示すと、次のとおりであります。なお、当社グループは、単一セグメントに属するコネクタ、ラック等の製造・販売を行っているため、品目別の業績を示しております。なお、前中間連結会計期間において独立掲記していた品目「ソケット」は、金額的重要性が乏しくなったため、当中間連結会計期間においては「その他」に含めて表示しております。

## イ. コネクタ

車載機器向けの受注が減少したものの、工業機器向け、医療機器向け及び遊技機器向けの受注は堅調に推移し、売上高は53億39百万円（前年同期比2.2%増加）となりました。

## ロ. ラック

通信機器向けで一部受注が回復したものの、医療機器向け、産業機器向けの特注ラックの受注が減少したことにより、売上高は6億63百万円（同12.9%減少）となりました。

## ハ. その他

遊技機器向けの受注が増加したことにより、その他の売上高は86百万円（同9.6%増加）となりました。

地域別の売上高は、次のとおりであります。

地域別	売上高（百万円）	前年同期比（%）
日本	3,675	15.3
中国	1,054	△10.2
その他アジア	739	△2.2
欧州	493	△36.5
北中米	127	△25.7
合計	6,089	0.4

- （注） 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。  
2. その他アジアに属する地域の内訳は、台湾、韓国、タイ等であります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ60百万円減少し、185億45百万円となりました。これは、電子記録債権の増加額64百万円があったものの、現金及び預金の減少額1億93百万円があったこと等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ65百万円減少し、33億15百万円となりました。これは、電子記録債務の増加額1億69百万円があったものの、流動負債のその他の減少額2億47百万円があったこと等によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ5百万円増加し、152億30百万円となり、自己資本比率は82.1%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ2億5百万円減少（前年同期は2億57百万円の減少）し、当中間連結会計期間末には48億65百万円（前年同期末は52億58百万円）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間における営業活動の結果得られた資金は7億29百万円（前年同期は6億59百万円の獲得）となりました。これは、その他の負債の減少による支出30百万円、法人税等の支払額28百万円があったものの、税金等調整前中間純利益2億3百万円の計上及び減価償却費5億97百万円の計上があったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間における投資活動の結果使用した資金は6億40百万円（前年同期は6億73百万円の使用）となりました。これは、保険積立金の払戻による収入2億64百万円があったものの、有形固定資産の取得による支出9億0百万円があったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間における財務活動の結果使用した資金は2億93百万円（前年同期は3億48百万円の使用）となりました。これは、配当金の支払額2億91百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月9日に公表しました第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想値に変更はありません。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,878,090	4,684,344
受取手形及び売掛金	2,874,420	2,876,255
電子記録債権	1,199,936	1,264,435
有価証券	192,653	180,868
商品及び製品	810,417	776,503
仕掛品	82,309	95,859
原材料及び貯蔵品	1,333,809	1,382,963
その他	174,066	154,590
貸倒引当金	△3,985	△4,207
流動資産合計	11,541,717	11,411,614
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,385,848	1,338,700
機械装置及び運搬具（純額）	1,285,465	1,513,044
工具、器具及び備品（純額）	520,570	498,187
リース資産（純額）	18,361	16,454
土地	1,171,754	1,171,478
建設仮勘定	120,000	80,000
有形固定資産合計	4,501,999	4,617,866
無形固定資産	189,125	164,839
投資その他の資産		
投資有価証券	1,225,958	1,448,151
その他	1,146,545	902,768
投資その他の資産合計	2,372,503	2,350,919
固定資産合計	7,063,629	7,133,625
資産合計	18,605,346	18,545,239
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	751,584	686,439
電子記録債務	788,316	958,070
短期借入金	450,000	450,000
未払法人税等	28,254	100,270
賞与引当金	217,735	198,380
役員賞与引当金	20,000	—
その他	620,399	372,869
流動負債合計	2,876,290	2,766,030
固定負債		
リース債務	16,002	13,905
退職給付に係る負債	433,326	434,798
その他	55,195	100,395
固定負債合計	504,524	549,099
負債合計	3,380,814	3,315,129

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,617,000	1,617,000
資本剰余金	1,445,304	1,448,798
利益剰余金	11,523,716	11,367,715
自己株式	△244,396	△242,125
株主資本合計	14,341,623	14,191,388
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	517,947	670,105
為替換算調整勘定	320,089	324,733
退職給付に係る調整累計額	44,871	43,883
その他の包括利益累計額合計	882,907	1,038,722
純資産合計	15,224,531	15,230,110
負債純資産合計	18,605,346	18,545,239

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	6,065,588	6,089,901
売上原価	4,475,733	4,771,200
売上総利益	1,589,855	1,318,701
販売費及び一般管理費	1,174,996	1,162,065
営業利益	414,858	156,635
営業外収益		
受取利息	4,262	3,685
受取配当金	29,568	32,843
為替差益	—	3,675
助成金収入	371	7,272
その他	1,814	3,058
営業外収益合計	36,017	50,534
営業外費用		
支払利息	1,580	2,753
為替差損	118,057	—
その他	97	46
営業外費用合計	119,736	2,799
経常利益	331,139	204,370
特別利益		
固定資産売却益	229	—
特別利益合計	229	—
特別損失		
固定資産売却損	—	467
固定資産除却損	2,732	727
特別損失合計	2,732	1,194
税金等調整前中間純利益	328,636	203,176
法人税、住民税及び事業税	130,690	86,093
法人税等調整額	△9,941	△17,753
法人税等合計	120,749	68,339
中間純利益	207,887	134,836
親会社株主に帰属する中間純利益	207,887	134,836



## (中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	207,887	134,836
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△113,011	152,158
為替換算調整勘定	62,467	4,643
退職給付に係る調整額	967	△987
その他の包括利益合計	△49,575	155,814
中間包括利益	158,311	290,651
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	158,311	290,651
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

## (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	328,636	203,176
減価償却費	465,588	597,922
株式報酬費用	1,881	3,324
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△302	221
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△28,819	△19,430
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△30,000	△20,000
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	5,626	1,471
受取利息及び受取配当金	△33,831	△36,529
支払利息	1,580	2,753
為替差損益 (△は益)	26,700	1,653
固定資産売却損益 (△は益)	△229	467
固定資産除却損	2,732	727
売上債権の増減額 (△は増加)	252,256	△67,185
棚卸資産の増減額 (△は増加)	1,083	△18,889
仕入債務の増減額 (△は減少)	△283,728	98,269
その他	△55,086	△23,672
小計	654,089	724,280
利息及び配当金の受取額	33,833	36,522
利息の支払額	△1,552	△2,593
法人税等の支払額	△26,378	△28,565
営業活動によるキャッシュ・フロー	659,992	729,643
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△452,237	△900,502
有形固定資産の売却による収入	230	276
関係会社株式の取得による支出	△110,579	—
保険積立金の積立による支出	△93,589	—
保険積立金の払戻による収入	—	264,653
その他	△17,760	△5,136
投資活動によるキャッシュ・フロー	△673,936	△640,709
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	—	△7
リース債務の返済による支出	—	△2,097
配当金の支払額	△348,107	△291,870
財務活動によるキャッシュ・フロー	△348,107	△293,975
現金及び現金同等物に係る換算差額	12,377	△490
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△349,674	△205,531
現金及び現金同等物の期首残高	5,516,269	5,070,744
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	92,171	—
現金及び現金同等物の中間期末残高	5,258,767	4,865,213

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結損益計算書に関する注記)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
従業員給料	359,779千円	347,496千円
賞与引当金繰入額	84,226	82,910
役員賞与引当金繰入額	10,000	—
減価償却費	30,292	36,041
退職給付費用	12,266	22,540

(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※ 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
現金及び預金勘定	5,064,226千円	4,684,344千円
有価証券勘定に含まれる短期投資	194,540	180,868
現金及び現金同等物	5,258,767	4,865,213

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)及び当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

当社グループは、単一セグメントに属するコネクタ、ラック等の製造・販売を行っているため、記載を省略しております。